

2026年度 秋学期 参考文献

著者	書名	出版社	価格	ISBN
中井 遼	『ナショナリズムとは』	中公新書	1,100円（税別）	978-4-12-102880-8
趙 景達	『朝鮮民衆の社会史—現代韓国の源流を探る』	岩波新書	1,120円（税別）	978-4-00-432030-2
加茂 具樹(編著)	『感染症と国家能力：中国は新型コロナウイルス感染症とどう向き合ったのか』	一藝社	3,080円（税込み）	978-4-863-59274-2
私市 正年	『北アフリカ・イスラーム主義運動の歴史』	白水社	3,800円（税別）	978-4-560-02601-7
パスカル・ペリノー	『ポピュリズムに揺れる欧州政党政治』	白水社	1,540円（税込み）	978-4-560-51056-8
シュテッフェン・マウ (訳：小林和貴子)	『統一後のドイツ — なぜ東は異なり続けるのか』	白水社	2,300円（税別）	978-4-560-09196-8
塩川 伸明（編）	『ロシア・ウクライナ戦争：歴史・民族・政治から考える』	東京堂出版	3,800円（税抜き）	978-4-490-21091-0
渡辺 靖	『白人ナショナリズム—アメリカを揺るがす「文化的反動」』	中央公論新社	880円（税込み）	978-4-121-02591-3